

1 つぎのおはなしをよんで、もんだいにこたえましょう。

ある日のよる、  
わたしはふとんにはいって、  
目をとじました。  
すると、  
空がひかって、  
からだがふわっとうきました。  
気がつくくと、  
くもの上。  
ふわふわあるくと、  
足もとで  
くもがもくもく。  
とおくから、  
とりがひらひら。  
「まってー!」  
こころがわくわく。  
とびはねたしゅんかん、  
目がさめました。  
あさのひかり。  
ゆめのつづきが  
ちよつと気になりました。



(1) このおはなしにあうように、に  
もじをかきましょう。

「くもの上をあるくと、


したかんじが

しました。」

(2) くもの上についたときのわたしの気も  
ちとしていちばんただしいばんごうに  
○をしましょう。

- ① こわかった
- ② わくわくした
- ③ かなしかった
- ④ いらいらした

(3) このおはなしで、さいごにわたしはど  
うなりましたか。ただしいばんごうに  
○をしましょう。

- ① くもの上であそびつづけた
- ② とりといっしょにとんだ
- ③ ゆめからさめた
- ④ 空にのぼった

1 つぎのおはなしをよんで、もんだいにこたえましょう。

ある日のよる、  
わたしはふとんにはいって、  
目をとじました。  
すると、  
空がひかって、  
からだがふわっとうきました。  
気がつくくと、  
くもの上。  
ふわふわあるくと、  
足もとで  
くもがもくもく。  
とおくから、  
とりがひらひら。  
「まってー!」  
こころがわくわく。  
とびはねたしゅんかん、  
目がさめました。  
あさのひかり。  
ゆめのつづきが  
ちよつと気になりました。



(1) このおはなしにあうように、に  
もじをかきましょう。

「くもの上をあるくと、

ふ
わ
ふ
わ

したかんじが

しました。」

(2) くもの上についたときのわたしの気も  
ちとしていちばんただしいばんごうに  
○をしましょう。

- ① こわかった
- ② わくわくした
- ③ かなしかった
- ④ いらいらした

(3) このおはなしで、さいごにわたしはど  
うなりましたか。ただしいばんごうに  
○をしましょう。

- ① くもの上であそびつづけた
- ② とりといっしょにとんだ
- ③ ゆめからさめた
- ④ 空にのぼった